



なのはな

第55号

令和4年3月31日発行

東地域まちづくり推進協議会

宇都宮市東壺田1-6-14 コミセントーコー内

☎・FAX 624-0554

東つよいこよいこ便り [検索](#) [クリック](#)

令和3年度《防災訓練》講習会開催

11月21日(日)

去る令和3年11月21日(日)に、今年度の「東地区防災訓練」が東小体育館にて開催されました。

今年も、新型コロナウイルス感染症を考慮し、3密を避けるため、消化器放水訓練・応急処置訓練・地震体験車による地震体験等々は実施せず、栃木県宇都宮市土木事務所、宇都宮市危機管理課・河川課・農業企画課・みんなでまちづくり課の担当者より、以下の内容で説明がありました。

栃木県 田川の現状と河川工事の進行について

宇都宮市 ①災害時(令和元年度)における消防局の活動事例

②田川氾濫時の避難場所について

③田川氾濫時の車両待避所の開設について

④命を守る避難情報の周知について

⑤総合治水・雨水対策推進計画について

⑥田んぼダムの現状と今後の取り組みについて

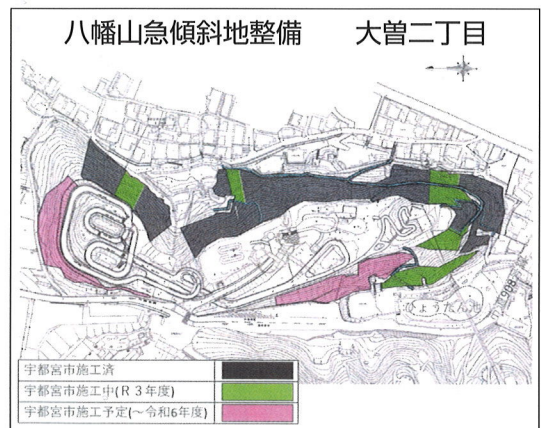
⑦八幡山公園の急傾斜地整備について

自然が相手のため、上記対策等が完了したとしても、地球温暖化が進む中これらを上回る災害が起きないとは言いきれません。

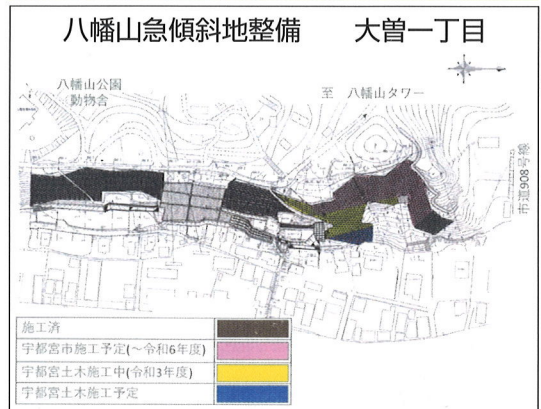
私たちは、行政に頼るばかりではなく、自分たちが出来ることは積極的に実施し、災害発生のおそれがある場合は、「大丈夫だろう」ではなく「…かも知れない!」の気持ちで、情報の収集に努め、判断の遅れ等により他人を危険な状態にすることのないよう、早期に避難する勇気も必要ではないでしょうか。

「備えあれば憂いなし」…実践することを心掛けましょう。

東壺田五区自治会長 関根 房夫



目的: 広域避難地に位置づけられる八幡山公園の防災機能向上のために、災害時の公園施設の安全確保のための法面工を整備することで、安全で安心な防災拠点づくりを推進する。



凧揚げ大会は **ギリギリ** で中止になってしまったけど 凧作り講習会はできました！



♥ 動画配信中 ♥

第55回東地区凧揚げ大会を令和4年1月16日に実施する予定でしたが、「凧の作り方動画のアップ」「凧作り教室の開催」を終了し、いよいよ「凧揚げ大会」を実施する段階で、突然新型コロナウイルス（オミクロン株）の急激な感染拡大が発生し、やむなく中止せざるを得ない状況になってしまいました。

昨年同様2年連続の中止は本当に残念でしたが、なんとか盛り上げようと「凧の絵コンクール」を実施することとし、東小学校の協力を得て応募作品を校内に展示させていただきました。結果は次のとおりです。

コロナ禍の中、一連のイベント準備に協力くださいました子ども会の方々をはじめ皆様方に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

東地区青少年育成会 羽石 数美



凧の絵 コンクール



東小学校2階渡り廊下ギャラリーにて、1月24日から約2週間展示しました。

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
金賞	渡邊 果蓮	戸田 蓮	青山 倫子	渡邊 里桜	金子 まい	塩山 果林
銀賞	松田 康希	笹沼 昂琉	前田 琥珀	岩淵 瑞祈		青木 美姫
銅賞	鈴木 七海	金子 承太郎	山口 尚慧	鈴木 碧海		鈴木 梨奈

◇	星 宙良	桐生 菜弘
◇	山口 由莉佳	
一般の部 特別賞	青山 蒼大	



過去の凧揚げ大会の様子です。
済生会病院の前、ファミリーマートのうしろの広い田んぼで開催していました。



体協だより 体育協会事務局長 大門 良行

12月11日に、ホテルニューイタヤにて令和3年度の総合反省会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、予定していた行事も、5月の体育祭が無事東小学校で行うことができたぐらいでした。6月に予定していたサイカツボール、ファミリーバドミントン、人数が集まらなかったため、地区混合にてチームを作ったり、他ゲームの練習をして、親睦を深めました。

今年度は、長年参加いただいた顧問の野澤秀熙様、久我治平様がお亡くなりになりました。ご冥福をお祈りします。

コロナの収束を願いつつ、来年度が明るく過ごせることを願っています。

環境美化部会 花いっぱい運動

地域の公園や自治会内に花を植えて地域を花いっぱいにする活動です。

暖かくなってきたのもうすぐきれいなパンジー、チューリップ、芝桜がたくさん見られると思います。



こんにちは！コミセンです

歌声ひろば

毎月第4金曜日10時～12時にアコーディオンの演奏に合わせてみんなで懐かしい歌を歌います。



コミセン大掃除 12/25 (土)

毎年恒例のコミセン大掃除を実施しました。コミセンの登録団体より数名ずつ協力をお願いしています。新型コロナウイルス感染拡大防止のため9時からと10時半からの2部制で行いました。みなさまご協力ありがとうございました。

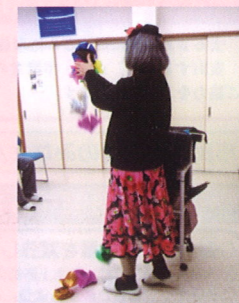


一人暮らしふれあいお楽しみ会

年の瀬の迫った12月13日に、今年度初めての「ひとり暮らし高齢者招待事業」が行われました。

今回はコロナ禍のために、埴田町の小西さんのマジックを楽しんで昼食のお弁当をお持ち帰りいただきました。通常は、各自治会の協力員が温かいご飯と味噌汁を用意して皆で談笑しながら楽しいひと時を過ごします。一年の内にはクリスマス会や様々なアトラクションがあり、皆さん楽しい時間を過ごされていました。

社会福祉協議会事務局長
岩淵 照美子



ゆうゆうサロン 福祉部会

5月より第3金曜日にコミセンにて開催しています。健康づくりを目的として講座を開催し、工作や健康講座や演奏会などみなさんと楽しい時間を過ごしています。ぜひお気軽にご参加ください。



サークル紹介

コミセンで活動しているサークルの紹介映像を3月下旬より4月末までの間、ホールのテレビで見られますのでぜひご覧下さい。

スタッフ紹介



コミセン職員 久保田 圭子
地域事務員 半田 重夫
地域事務員 小嶋 有香

明るく仲良くみなさんのお越しをお待ちしています

そのゴミ出し ちょっと待って

ゴミ減量 5割削減

処理しきれないごみが発生中 燃えるごみの5割削減にご協力をお願いします

去る2月1日に焼却ごみ処理施設で火災が発生し、現在、稼働を停止しています。復旧するまで、市民・事業者の皆さまには、より一層のごみの減量にご理解とご協力をお願い致します。

市民・事業者のみなさんへ4つのお願い

1 ごみの排出量を5割削減してください

◇燃えるごみの量を減らしてください。

生ごみやおむつなど、衛生上影響のあるごみ以外は貯め置きをしましょう。ごみ袋を1つにまとめましょう。ごみ袋は焼却ごみになります。ごみを小分けに出すよりも1つの袋にまとめて出すことで、ごみ袋の削減につながります。

◇ごみ処理施設への粗大ごみなどの持ち込みを極力控えてください。不燃ごみや粗大ごみを破砕すると、そこから焼却ごみが発生します。不燃ごみや粗大ごみの不要不急の持ち込みは、延期してください。

◇3Rを心がけましょう。焼却ごみを減らすためには、3つのRの行動が必要です。

- ◆リデュース（発生抑制）
ごみになるものを減らす！
必要以上の物は買わないようにしましょう。
- ◆リユース（再利用）
繰り返し使う！
マイボトル、詰替え商品にしましょう。
- ◆リサイクル（再生利用）
もう一度資源として利用する！
プラスチック製容器包装や紙などの資源物を分別しましょう。

2 生ごみの水分を減らしてください

◇生ごみの水切り・乾燥を徹底しましょう。

生ごみの約8割は水分です。水切りをする生ごみの重さを約10%減らすことができます。

◇生ごみを堆肥化しましょう。

生ごみは堆肥としてリサイクルできます。市では家庭用生ごみ処理機の購入・設置に対して、購入費の一部を助成しています。



詳しくはホームページまで

ホームページID 1005120

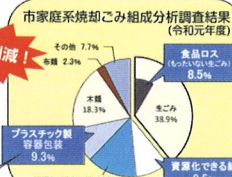
宇都宮市 ごみ減量課 電話028-632-2414

令和4年2月発行

3 資源物を分別してください

◇資源物の分別を徹底しましょう。

焼却ごみの中には、「プラスチック製容器包装」や「資源化できる紙」などの資源物が約2割混入しています。混ぜればごみ、分ければ資源！本当に焼却ごみかももう一度考えてみましょう。



プラスチック製容器包装とは？



資源化できる紙とは？



汚れが落ちれば資源物です。軽くすいでから出してください！裏地や汚れがあると焼却ごみになってしまいます。



4 食品ロスを削減してください

◇食材を「買すぎない」/料理を「作りすぎない」「食べ残さない」ようにしましょう。

焼却ごみの中には、賞味・消費期限切れなどの理由により廃棄される「食品ロス」が約1割混入しています。

- 削減ポイント
- ・買い物前にあらかじめ冷蔵庫をチェック！ → 買すぎ防止
 - ・料理は食べ切れる分だけ作ろう！ → 作りすぎ防止
 - ・ハーフサイズなどの自分にあった量で食べきり！ → 食べ残し防止

今回の火災は、焼却ごみに混入していたライターやスプレー缶、電池などの危険ごみからの発火が原因と考えられます。危険ごみを焼却ごみや資源物に混入させることは、絶対にやめてください。収集車の火災事故や作業員の怪我にもつながり、大変危険です。また、野外でごみを焼却することは法律で禁止されています。

リサイクル推進員 各自治会に1人ずついます

主な役割 ゴミ減量化及び資源化の推進並びに普及啓発

地域のみなさんが、3R（リデュース：ゴミを減らす、リユース：繰り返し使う、リサイクル：分別を徹底し再生利用）の必要性を理解して行動ができるよう、地域での集まりや回覧などの機会を利用して5種13分別徹底の周知を行う。

東地区リサイクル推進員一覧

自治会名	推進員名	自治会名	推進員名	自治会名	推進員名
大町	田谷 浩良	中埴田	上野 裕司	大曾一丁目	松本 茂
大工町	坂本 昭一	宮町一区	香中 トヨ	大曾三区	永井 久司
上河原町	宮本 秀夫	東埴田一区	鈴木 正昌	大曾東町	野中 克也
新宿町	藤本 芳郎	東埴田二区	小西 洋子	上大曾町	石川 壽雄
寺町	磯 勝夫	埴田三区	吉田 良夫	八幡台	小島 弘義
宮島町	齋藤 仁	東埴田四区	高橋 宏司		
小田町	金子 好夫	東埴田五区	関根 房夫		
扇町	半田 重夫	東埴田六区	北村 正		
清水町	小川 宣太郎	東埴田七区	吉田 芳生		
小門町	羽石 数美	大曾西町	鈴木 幸男		

